第７講　不定詞(1)

不定詞(1)のポイント

【1】 不定詞の特徴
【2】 be to 構文
【3】 不定詞の 3 用法

ポイント【1】 不定詞の特徴

●問：自然な英文はどっち？

「私の夢は宇宙飛行士になることです」
① My dream is to become an astronaut.
② My dream is becoming an astronaut.

●後ろに to ～がくる動詞

希望・同意

want to ～「～したい」	hope to ～「～したい」
would like to ～「～したい」	wish to ～「～したい」
desire to ～「～したい」	long to ～「～したい」
agree to ～「～に同意する」	offer to ～「～しようと申し出る」

計画・決心

plan to ～「～する計画だ」	scheme to ～「～する計画だ」
promise to ～「～を約束する」	prepare to ～「～を準備する」
decide to ～「～に決める」	determine to ～「～に決める」
resolve to ～「～に決める」	expect to ～「～するつもり」
intend to ～「～するつもり」	

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

チャレンジ

try to ～「～しようとする」

attempt to ～「～しようとする」

mean to ～「～しようとする」

seek to ～「～しようと努力する」

endeavor to ～「～しようと努力する」

積極的イメージ

manage to ～「何とか～やりとげる」

afford to ～「～する余裕がある」

come to ～「～するようになる」

get to ～「～するようになる」

learn to ～「～できるようになる」

単発的イメージ

happen to ～「たまたま～する」

pretend to ～「～のふりをする」

seem to ～「～のようだ」

appear to ～「～のようだ」

prove to ～「～だと判明する」

turn out to ～「～だと判明する」

否定的イメージ

hesitate to ～「～をためらう」

refuse to ～「～を拒む」

decline to ～「～を拒む」

fail to ～「～しない」

The purpose of our lives is to be happy.

the 14th Dalai Lama

我々の生きる目的とは，幸せになることである。

ダライ・ラマ 14 世

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■入試問題演習

1　(1)～(5), (7), (8)は空欄に入る最も適切なものを選びなさい。(6)は下線部に最も近い意味を表すものを選びなさい。

(1) The businessman decided (　　) a new car.

1. buy　　2. to buy　　3. buying　　4. bought

(2) A: Will you be going to Rome this summer after all?

B: I'm still (　　) to.

1. intending　　2. supposing　　3. visiting　　4. wondering

(3) After a lot of problems she (　　) to learn to drive a car.

1. gave up　　2. managed　　3. put off　　4. succeeded

(4) When you (　　) know him, you'll find he's quite nice.

1. came to　　2. get to　　3. go to　　4. set to

(5) I would like a faster computer, but I just can't (　　) to buy one.

1. afford　　2. achieve　　3. access

4. award　　5. ensure

(6) Our teacher's words <u>proved</u> to be true when I passed the exam.

1. turned out　　2. turned around

3. turned in　　4. turned about

(7) I could tell he was only (　　) to read, because his book was upside down.

1. acting　　2. behaving　　3. deceiving　　4. pretending

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑻ Ken has never failed (　　) a birthday present to his mother.

1. of giving　　2. for giving　　3. to give　　4. give

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

ポイント【2】 be to 構文

従来の英文法　be to ～ の 5 つの意味

①予定「～する予定」	②意図「～するつもり」
③義務「～しなくてはいけない」	④可能「～できる」
⑤運命「～する運命だ」	

●検証文

They are to be married.

△）「あの 2 人は結婚する予定だ」

●【参考】“be to ～”の細かい識別

①『予定』「～する予定」　※未来を示す語句と使われる
　We are to meet at seven.「7 時に会うことになってるんです」
②『意図』「～するつもり」　※ if 節の中で使われる
　If you are to win, you need to train harder.
　「勝ちたいと思うなら，もっと一生懸命練習しなきゃね」
③『義務』「～しなくてはいけない」　※すごく強い命令を示す
　The children are to be in bed by nine.「子供は 9 時までに寝なさいよ」
④『可能』「～できる」　※受身（be to be p.p.）で使われる／ふつう否定文で
　No stars were to be seen in the sky.「空には星がひとつも見えなかった」
⑤『運命』「～する運命だ」　※過去形で使われる
　He was never to see his home again.「二度と故郷に帰れない運命だった」

●リスニングの例

This afternoon all new students are to go to the assembly hall to sign up for classes.

（和訳）今日の午後，新入生は全員，講座の登録のために集会ホールに行ってください。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■入試問題演習

1　次の問いに答えなさい。

(1)　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

On the last day of the festival this year, a violin concert (　　) held at this hall.

1. has been　　2. is to be　　3. was to have　　4. had to

(2)　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

Not a star (　) seen in the sky.

1. was to be　　2. being　　3. has　　4. had

(3)　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

The meeting (　) put off until next week due to rain.

1. that was held on Friday has
2. that was held on Friday has been
3. that was to be held on Friday has
4. that was to be held on Friday has been

(4)　日本文に合うように，与えられた語句を用いて８語の英文にしなさい。

「誰かが空港に私たちを迎えにきてくれることになっていた。」

[was / meet / airport]

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

ポイント【3】 不定詞の３用法

(1)名詞的用法

●S・O・Cになる

① Sになる	To tell a lie is wrong. S V C	「ウソをつくことは悪いことだ」
② Oになる	I want to go with you. S V O	「私はあなたと一緒に行くことを望む」 →「私はあなたと一緒に行きたい」
③ Cになる	My dream is to become a doctor. S V C	「私の夢は医者になることです」

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■入試問題演習

1　日本文に合うように［　　］内の語句を並べかえて正しい英文を完成させなさい。

(1)「公共の場では携帯電話を切っておくのが礼儀です。」

It is ［ to / manners / turn off / your mobile phone / public / in / good ］ places.

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑵形容詞的用法

●名詞を修飾する：形容詞的用法になる条件　※以下のどれかが成立すればOK

① SVの関係　I have no friend to help me.「私を手伝ってくれる友達がいない」
s　v　※ no friendがS，helpがVの関係

② VOの関係　I have no friend to help.「手伝ってあげる友達がいない」
o　v　※ no friendがO，helpがVの関係

I have no friend to play with.「一緒に遊ぶ友達がいない」
o　v　※ no friendがO，play withがVの関係

③同格関係

(a) 元々toをとる表現が名詞化（v’）されたもの

He has the ability to do the work.「彼はその仕事をする能力がある」
※ be able to ～ がability to ～ になった

(b) timeなどある特定の名詞　He has much time to study English.
「英語を勉強する時間がたくさんある」

If you judge people, you have no time to love them.

Mother Teresa

人のあら探しなんかしていると，その人の良いところが見えなくなりますよ。

マザー・テレサ

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■入試問題演習

2　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(1)　John F. Kennedy was the first Catholic (　　) elected President of the United States.

1. having been　　2. who　　3. he was　　4. to be

(2)　She wanted something (　　).

1. drink　　2. to drink　　3. drinking　　4. drunk

(3)　I have no friends (　　) in English.

1. talking to　　2. talking with

3. to talking to　　4. to talk to

(4)　I have nothing (　　).　Will you lend me your pencil?

1. to write　　2. to write with　　3. to write for　　4. to write by

(5)　The student has the (　　) to get better grades, but she doesn't like to spend her time studying.

1. price　　2. ability　　3. health　　4. truth

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑶副詞的用法

●名詞以外を修飾する　※「動詞・形容詞・副詞・文全体」を修飾する

●副詞的用法のいろいろな意味

①目的・結果系

目的「～するために」　※「意志を持つ動作動詞（study など）」がポイント

He studied hard to pass the exam.「試験に受かるために一生懸命勉強した」

He wants to go to America in order to study American history.

（=so as to study American history）

「アメリカ史を学ぶためにアメリカに行きたがっている」

※「目的」を明示したいときは in order to ～・so as to ～ の形にする。

結果「その結果～だ」　※「無意志動詞（live・grow up など）」がポイント

He grew up to be a scientist.「成長して（その結果）科学者になった」

My grandfather lived to be ninety.「祖父は 90 歳まで生きた」

※ live to ～「生きてその結果～になる」→「～するまで生きる」

☆頻出パターン

SV, only to ～「SV だが，結局～しただけ」

SV, never to ～「SV して，二度と～しない」

②理由系

（感情の）原因「～が原因で・～して」　※「感情表現＋ to ～」の形になる

I was surprised to hear the news.「その知らせを聞いて驚いた」

（判断の）根拠「～するなんて」

※「断定表現（must など）」「人の性質」などの主観表現がポイント

主観的な判断を言った後に，その理由を示すべきですよね

You must be mad to do such a thing.「そんなことをするなんて君はどうかしている」

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

③形容詞・副詞を限定

程度「～する点において」　※ too ～ to …・～ enough to …の形になる
He was too tired to work.「あまりに疲れているので働けなかった」
※直訳「彼は働くにはあまりに疲れている」
She was kind enough to tell me the way to the library.
「親切なので，図書館への道を教えてくれた」
※直訳「図書館への道を教えてくれるくらい十分に親切だ」

④仮定法 if 節の代用

条件「もし～すれば」　※「助動詞の過去形」がポイント
To hear him speak English, you would take him for an American.
「彼が英語を話すのを聞けば，彼をアメリカ人だと思うだろうに」

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■入試問題演習

3　⑴，⑷～⑹は空欄に入る最も適切なものを選びなさい。⑵，⑶は［　　］内の語句を並べかえて正しい英文を完成させなさい。

⑴ I am going to take the bus (　) money.

1. for save　2. to save　3. saving　4. by saving

⑵「彼は，大きくなって有名な科学者になった。」

[a / be / famous / grew / he / scientist / to / up].

⑶ I hurried home [that / to find / my house / only] was empty.

⑷ He survived the operation (　) to die in a car accident.

1. as　2. only　3. except　4. without

⑸ I am glad (　) whenever you need me.

1. helping you　2. of helping you

3. to have helped you　4. to help you

⑹ I am too busy studying (　) to the party tonight.

1. by going　2. to go　3. going　4. for going

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■復習テスト

空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(1) A: Will you be going to Rome this summer after all?
B: I'm still (　　) to.
1. intending　2. supposing　3. visiting　4. wondering

(2) After a lot of problems she (　　) to learn to drive a car.
1. gave up　2. managed　3. put off　4. succeeded

(3) I could tell he was only (　　) to read, because his book was upside down.
1. acting　2. behaving　3. deceiving　4. pretending

(4) Ken has never failed (　　) a birthday present to his mother.
1. of giving　2. for giving　3. to give　4. give

(5) The meeting (　　) put off until next week due to rain.
1. that was held on Friday has
2. that was held on Friday has been
3. that was to be held on Friday has
4. that was to be held on Friday has been

(6) I have nothing (　　). Will you lend me your pencil?
1. to write　2. to write with　3. to write for　4. to write by

(7) He survived the operation (　　) to die in a car accident.
1. as　2. only　3. except　4. without

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第７講　不定詞(1)　解答

【１】

1

(1)　2

（和訳）そのビジネスマンは，新車を買うことに決めた。

(2)　1

（和訳）

A: 結局，今年の夏はローマに行くの？

B: 今のところそのつもりだよ。

(3)　2

（和訳）多くの問題を乗り越えて，彼女は何とか車を運転できるようになった。

(4)　2

（和訳）彼のことを知るようになると，彼がすごくいいやつだと分かるよ。

(5)　1

（和訳）もっと速く動くパソコンが欲しいけど，買う余裕がない。

(6)　1

（和訳）試験に受かったとき，先生の言葉は本当だと分かった。

(7)　4

（和訳）彼は本を読んでいるふりをしているとわかった。というのは, 本が逆さまになっていたからだ。

(8)　3

（和訳）ケンは母親に誕生日プレゼントを渡し忘れたことは一度もない。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

【2】

1

(1)　2

（和訳）今年の祭りの最終日には，このホールでバイオリンコンサートが開催されることになっている。

(2)　1

（和訳）空には星１つ見えなかった。

(3)　4

（和訳）金曜日に開かれることになっていたミーティングは，雨のために来週に延期された。

(4)　Someone［Somebody］was to meet us at the airport.

【3】

1

(1)　It is［ good manners to turn off your mobile phone in public ］places.

（解説）問題文「携帯電話を切っておくのが礼儀」は，「～することは…だ」という，It is … to ～ の形にします。It は「仮主語」，to ～ が「真主語」です。主語になるわけですから「名詞的用法」というわけです。

2

(1)　4

（和訳）ジョン・F・ケネディはアメリカで初めてのカトリックの大統領だった。

（解説）the first Catholic が S, to be elected が V で, 形容詞的用法の「SV の関係」になっています。

(2)　2

（和訳）彼女は飲み物を欲しがっていた。

（解説）something が O，to drink が V の関係になっています。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

(3)　4
（和訳）英語で話をする友達がいない。
（解説）no friends が O，to talk to が V の関係になっている。元々は talk to friends の形と考えればいいわけです。

(4)　2
（和訳）書くものをもっていない。鉛筆を貸してくれない？

(5)　2
（和訳）その学生は，もっと良い点数をとれるが，勉強に時間を費やしたがらない。
（解説）have the ability to ～「～する能力がある」という意味。

3

(1)　2
（和訳）お金を節約するためにバスで行くつもりだ。

(2)　[He grew up to be a famous scientist].

(3)　I hurried home [only to find that my house] was empty.
（和訳）家へと急いだが，結局家には誰もいなかった。
（解説）SV, only to ～「SV だが，結局～しただけ」です。only の直前に「コンマ」が使われることが多いのですが，実際の試験では今回の問題のように「コンマなし」もよく出ます。

(4)　2
（和訳）彼は手術は切り抜けたが，結局車の事故で死んでしまった。

(5)　4
（和訳）必要なときはいつでも喜んで手をお貸しいたします。
（解説）be glad to ～「～してうれしい／喜んで～する」という意味になります。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑹　2

（和訳）勉強に忙しくて今夜のパーティーには行けない。

（解説）too busy に注目。too ～ to … の形にする。ちなみに be busy –ing「～するのに忙しい」という形。

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■第７講　解答

(1)　1　(2)　2　(3)　4　(4)　3　(5)　4　(6)　2　(7)　2

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。